

富津市部活動地域移行協議会会議録（要旨）

1 会議の名称	令和7年度第1回富津市部活動地域移行協議会
2 開催日時	令和7年7月3日（木）16時00分～17時40分
3 開催場所	富津市役所 5階 502, 503 会議室
4 審議等事項	議案第1号 富津市の部活動についての方向性について 議案第2号 今後の方策について 報告第1号 部活動地域移行について（南房総教育 事務所管内市町の状況について） 報告第2号 本市の現状について
5 出席者	〔会 長〕 教育部長 中山 淳子 〔委 員〕 佐貫クラブ 会長周東和之、スポーツ少年団本部長吉本充、 校長会代表磯部正史、長谷川潤、顧問代表菅野拓也、 小中体連代表高鍋元博、学識経験者多賀克之、細谷学 校教育課長、篠田生涯学習課長、長谷川栄公民館長、 川島教育センター所長、池田教育センター指導主事 〔事務局〕 教育センター 池田圭佑
6 欠席者	〔委 員〕 保護者代表 富津市PTA連絡協議会 川名 宏幸
7 公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
8 非公開の理由	（理由）
9 傍聴人数	2 人
10 所管課	（部 課 係） 教育部学校教育課教育センター （電話番号） 0439－80－1346
11 会議録	別紙のとおり

(会議前諸連絡) 資料確認等

(開会の言葉)

(協議会会長挨拶)

(委嘱状交付)

(参加者紹介)

報告、説明

(1) 南房総教育事務所管内の進捗状況等(今宮コーディネーター)

- ① 地域移行(展開)と地域連携について説明
- ② 市原市、袖ヶ浦市、木更津市、君津市、鋸南町、南房総市、鴨川市、館山市の状況について説明

(2) 本市の現状について(事務局 池田指導主事)

- ① 用語解説について
- ② 昨年度の富津市の取組について
- ③ 市内3校の部活動廃部規定について
- ④ 適正部活動数の目安について
- ⑤ 令和7年度市内中学校の部員数について
- ⑥ 富津市部活動外部指導者(無償)人材バンクについて
- ⑦ 富津市の部活動の方向性について
- ⑧ 行政認定型地域クラブについて

議事

(1) 富津市の部活動についての方向性について(池田指導主事)

部活動の制度を当面は継続し、部活動指導員、部活動外部指導者(無償)等を増やしながら、地域の指導者を確保していく。

(2) 方策について

- ① 部活動の統廃合が進む際、生徒の希望種目を確保するため、行政認定型地域クラブ(受け皿となる地域クラブを行政が認定)について、大会参加できる書類や環境等を整えるかどうか検討する。
- ② 富津市の部活動の方向性を様々な場で周知するとともに、部活動外部指導者(無償)について引き続き広く募集していく。
- ③ 部活動指導員、外部指導者(無償)との連絡ツールについて

(3) 質疑、意見等

- ① 富津市の部活動についての方向性について

ア 柔道部では部活動指導員が入り、教員不在時でも指導してくれ助かる。ただ、自営業等、時間が合わせやすい職業でないと部活動指導員はなり手の確保が難しい

だろう。

- イ 部活動指導員や、外部指導者（無償）はありがたい。人柄も踏まえて素晴らしいので助かっている。今後人数を増やしていくのには、人選に課題面もある。
- ウ 部活動指導員や外部指導者（無償）がいることで助かっている。また、現状よりも多くの部活動に配置、依頼してもらえるとありがたい。今後、長く続けていくのには人材確保等、課題もある。
- エ 昨年度検討したことが、今年度実施でき、スピーディーな動きができています。（部活動指導員、部活動外部指導者（無償）について）

② 方策について

- ア 人材バンク登録への募集について企業や大学へ協力を要請している市町村もあるので、参考にできるとよい。
- イ 行政認定型地域クラブを本市でも検討し、大会参加がしやすい環境作りができるとうい。文化面では、吹奏楽部では楽器が高価なので、地域クラブを想定したときに寄付などを募れると初心者でも始めやすくなる。
- ウ 大会要項の中に、「学校部活動に限る」という文言がある大会もある。地域移行（展開）が進んでいる中なので、大会の在り方も検討してもらいたい。
- エ 成田市の周辺は、民間クラブから、行政認定型へ変更しているところも増えてきている。
- オ 行政認定型にした場合、活動場所を優先確保したり、減免対象にしたりする等も必要になるだろう。
- カ 連絡ツールは、現在は部活動ごとにグループで分けて保護者へ配信しているところが多い。部活動指導員、外部指導者（無償）には、個別で教員から連絡している。

（閉会の言葉）